

要請番号 (JL02725B19)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベトナム	H112 言語聴覚士	20～45 歳のみ	個別	交替 2代目	2年	・2026/1・2026/2・ 2026/3・2027/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

ソンラ省人民委員会

2) 配属機関名 (日本語)

ソンラ省リハビリテーション病院

3) 任地 (ソンラ省トーヒエ地区) JICA事務所の所在地 (ハノイ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で 約 8.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1966年に設立、1997年にリハビリテーション専門病院となった。病床数は200床、医師28名、製剤技師6名、看護師48名、技師20名、薬剤技師1名を含む総職員数は約130名。言語療法科は2015年に設立。小児部門4名、成人部門1名の計5名のスタッフで構成される。患者の多くは脳卒中・脳炎・脳損傷による言語障害や嚥下障害の他、自閉症や脳性麻痺・知的障害の児童も含まれる。年間の言語療法リハビリテーション数は16,300回(2020年実績)。将来的には、ベトナム北西部の言語療法センター化の構想がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

言語療法科の職員は理学療法士資格保有者2名、看護師3名の計5名のみ。また、ベトナムにおいては特に小児への言語聴覚療法に対するニーズが高まる中、国内において技師の養成機関が限られており、上記職員は3～6か月の研修を経たのみで言語療法に従事している。このため経験や知識は十分ではない。一方、当院はベトナム北西部における数少ないリハビリテーション専門病院としての責を担っており、将来的には言語療法センターへ格上げされる構想がある。以上のことから、言語療法サービスの更なる改善を目指し隊員の要請に至った。隊員の配属先となる小児部門にて対象となる患者の症例は自閉症、脳性麻痺、発達障害、言語障害、知的障害等が主。1日60～70名の小児患者に対応。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 同僚と共に小児患者に対する臨床を行い、同僚の知識・技術の向上を図る。
2. 小児部門の同僚を対象として定期的に勉強会を実施する。また、3カ月に1度ほどの頻度で病院全体を対象として勉強会を実施する。
3. 可能な範囲で、リハビリテーション分野の隊員と勉強会やイベント開催を企画する。
4. その他配属先が希望している活動を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

言語療法室、絵カードといった必要最低限の教材

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:言語療法スタッフ5名
理学療法士(男性1名/30代、女性1名/20代、共に研修3か月)
看護師(女性3名/20～30代、研修3～6か月、1名は研修なし)
活動対象者:自閉症、脳性麻痺、発達障害、言語障害、知的障害等の小児患者

5) 活動使用言語

ベトナム語

6) 生活使用言語

ベトナム語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]: (言語聴覚士)

[学歴]: (大卒) 保健医療 備考: 同僚が大卒であるため

[性別]: () 備考:

[経験]: (実務経験) 5年以上 備考: 応用力が必要なため

[参考情報]:

- ・小児患者を対象とした臨床経験が必須
- ・年齢制限に関しては特記事項参照

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (温暖冬季少雨気候) 気温: (10～35℃位) [電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可) [水源]: (安定)

【特記事項】

- ・前任隊員は一戸建てに居住。場合によりホームステイの可能性もあり。
- ・患者とのコミュニケーションに使用する活動言語(ベトナム語)の習得が必須であり、かつ非常に困難であるため、45歳以上の場合は、ベトナム語や中国語等の類似言語などの語学能力についても選考において考慮される。

【類似職種】